

ACTION

アクション REAR VIEW

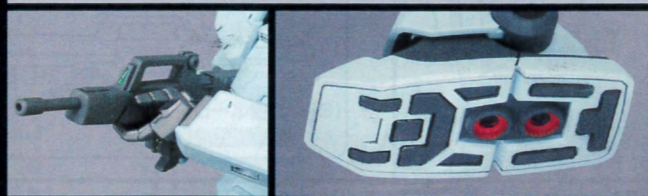
リアビュー



DETAIL

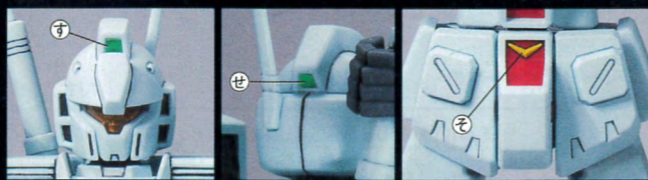
ディテール

ハンドパーツ



MARKING

マーキングシール



※上の図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。
 ※その他のマーキングシールはプラモデルオリジナルのもので、お好みで自由にお貼りください。
 ※数字のマーキングはお好みで組み合わせせて貼ってください。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●本体等:

ホワイト(100%)
 +スカイブルー(少量)
 +イエロー(少量)
 +グレー(少量)

●コックピットハッチ等:

モンザレッド(100%)

●胸部インテーク等:

イエロー(90%)
 +オレンジイエロー(10%)

●センサー等(下地):

シルバー(100%)

●手首等:

グレー(90%)
 +ブラック(10%)

●センサー等(上塗):

クリアグリーン(100%)

RGM-79N GM CUSTOM

E.F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RGM-79N
 HEIGHT : 18.0m
 WEIGHT : 42.0t
 TOTAL WEIGHT : 57.6t
 GENERATOR OUTPUT : 1,420kw
 THRUSTERS TOTAL PROPULSION : 67,480kg
 MATERIAL :
 TITANIUM-CERAMIC COMPOSITE
 ARMAMENTS :
 60mm VULCAN GUN
 GM RIFLE
 BEAM SABER
 SHIELD



1/144 SCALE
 MOBILE SUIT
HG GUNDAM
0083
 UNIVERSAL CENTURY
 STARDUST MEMORY

BANDAI 2011 MADE IN JAPAN ●写真の完成品は塗装してあります。

0166784

RGM-79N GM CUSTOM

「ジム・カスタム」は地球連邦軍が開発したジムのバリエーションのひとつで、一年戦争終結後に量産された機体である。量産機の性能のトータルバランス改善を図り、ジェネレーター出力の向上や各部サブラスターの強化などが施されている。多くはエースパイロット用に調整されており、機体各所のサブラスターのトリムや四肢のアクチュエーターのレスポンスやトルクなど、各機体ごとに調整できるように改装されている。戦後に製造された性能向上型MSのなかでも異彩を放つ「オーガスタ系」に属する機体で、当初から量産化を企図していたガンダムNT-1（アレックス）用に開発されたパーツがふんだんに盛り込まれている。そのため、ハイスペックな機体を数多く擁するオーガスタ系MSの中でも屈指の高性能機となっている。生産性が低いものの、従来のジムの倍近い推力とガンダムタイプ並のジェネレーター出力を持ち、デラース紛争以前の連邦製量産機としては最上位機種に位置付けられる。その一方で、機体特性には突出した特徴のない

無難なまとまり方をしているため、本機を端的に表す評価として「特徴のないのが特徴」と揶揄されることもある。本格的な量産計画も策定されたが、性能に比例して製造コストも高かったため、実際の配備は少数のエース級パイロットのみにとどまった。デラース紛争以降は、開発チームを含むプロジェクトそのものが「ティターンズ」の管理下に置かれ、若干の設計変更を経たのち生産ラインはRGM-79Q ジム・クエールの生産に切り替えられた。本機の生産はその時点で終了している。それまでに生産、配備されていた機体は、U.C.0087年の「グリプス戦役」においても、RGC-83 ジム・キャノンⅡなどと並んで若干が稼働しており、デフォルトカラーの機体のほか、RGM-79R ジムⅡと同系統の塗装が施された、いわゆる「エウゴカラー」に塗装された機体も数機が確認されている。ガンダム試作2号機奪還の命を受けたアルビオン隊には3機が配備され、そのうちバニング大尉機は、シーマの駆るゲルググM（マリネ）との交戦によって被弾。戦闘後、その損傷が原因でパイロットごと爆散している。



60mmバルカン砲

連邦製MSに標準的に装備されている武装で、頭部の両側面に内蔵されることが多い。60mmの実体弾を連射することで近接戦闘時には十分な威力を発揮する。武器の換装や転進時の牽制や威嚇にも非常に有効である。

ビーム・サーベル

斬撃用のビーム兵器。プラズマ状のビームを形成して対象を溶断する。オーガスタ系MSの特徴であるセンター配置のベースユニット規格に対応したデュアルサブライデバイスを搭載している。



ジム・ライフル

バレルやセンサー、ストック、マガジンなどを換装可能な汎用マシンガンのロングバレル仕様。この組み合わせは特に「ジム・ライフル」とも呼ばれ、有効射程が延長されている。



シールド

主に実体弾などに対して有効な防御装備。ジム・コマンド用に開発された曲面シールドの更新型で、耐ビームコーティング処理も施されている。マガジンやサーベルなどのオプション兵装を装備/携行可能なものもある。

SPEC

- 型式番号：RGM-79N
- 頭頂高：18.0m
- 本体重量：42.0t
- 全備重量：57.6t
- ジェネレーター出力：1,420kw
- スラスター総推力：67,480kg
- 装甲材質：チタン・セラミック複合材
- 武装：頭部60mmバルカン
- ジム・ライフル
- ビーム・サーベル
- シールド

※この商品には、「HGUC ジム・カスタム」が1セット入っています。
●写真はバンダイプラモデルアクションベース2（別売り）を使用しています。



●写真はイメージです。

RGM-79N ジム・カスタム

RGM-79N ジム・カスタムは、OVA作品「機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY」および劇場用作品「機動戦士ガンダム0083 ジオンの残光」などに登場する量産型MSである。U.C.0083年10月25日、アルビオンはガンダム試作2号機を追って宇宙に出ていた。僚艦と合流したアルビオンは、2号機を奪ったガトーが逃げ込んだデラース・フリートの緊留基地「茨の国」に接近する。そこにシーマ艦隊のゲルググM（マリネ）隊が襲い掛かってきた。堅守するアルビオンに業を煮やしたシーマは自ら出撃。防衛線を易々と突破すると、アルビオンに同道するサラミスは次々と撃沈。さらに、重力下装備のままのガンダム試作1号機で出撃したコウは、シーマのゲルググMになぶられ満身創痍であった。コウを救うべく、バニングは足のギブスを砕きジム・カスタムで駆けつける。「生きてるな!? ウラキ少尉!!」バニングに気圧されシーマらは撤退するものの、2隻のサラミスは轟沈。GPO1は大破してしまった。U.C.0083年11月初旬、GPO1のFb（フルバーニアン）への改修と補給を終え、月のフォン・ブラウンを離れたアルビオンは、コンバイトウで挙行される観艦式に備えて周辺宙域の哨戒任務に就いていた。そんな中行われた戦闘訓練で、バニングはコウに敗れてしまう。「ウラキ、やりおったな。帰ったらビールを奢ってやる」「フルバーニアンあつての事でした」自分の腕ではないと謙遜するコウに、バニングは教え子の成長と自らの衰えを痛感していた。その数日後、観艦式にバニングがシーマ艦隊のリリー・マルレーンが接近するのを探知したアルビオンは、コウのGPO1Fb、キースのジムキャノンⅡ、バニングのジム・カスタムを出撃させる。「なんだあや、バツかっ!?」様変わりしたFbの機動性に舌を巻くシーマ。「状況を利用しろ!!」「はいっ!!」バニングらの活躍でシーマ艦隊は撃退された。そしてその戦闘のさなか、バニングは残骸の中からデラース・フリートの作戦要綱を手に入れるのだが、……。

サウス・バニング

コウら新米パイロットの教官にしてまとめ役。トリントン基地壊滅後はGPO2A奪還のためMS隊の隊長を務める。一年戦争時は「不死身の第4小隊」を指揮していたベテランのMS乗り。GPO1のパイロット候補だったが、コウ・ウラキの選性を見抜いて専任パイロットに抜擢する。



それぞれの思惑が渦巻く暗礁宙域…。『星の屑作戦』の全容とは!?

※この商品には、「HGUC ジム・カスタム」が1セット入っています。『機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY』の全容とは!?

機動戦士ガンダム0083
STARDUST MEMORY
HGUC シリーズラインナップ

- HGUC No.018 ガンダムGPO1Fb フルバーニアン
- HGUC No.120 ジム・カスタム
- HGUC No.026 ゲルググマリネ シーマカスタム
- HGUC No.016 ゲルググマリネ
- HGUC No.066 ガンダムGPO2A サイザリス
- HGUC No.105 ザクⅡF2型 ジオン軍仕様

MOBILE SUIT
GUNDAM
0083
STARDUST MEMORY

HG
UNIVERSAL CENTURY

注意
必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所がありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

・接着をするところ	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側に同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビスの締めすぎに注意
・切り取る場所	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)	Bパーツ (スチロール樹脂: PS)	Cパーツ (スチロール樹脂: PS)	Cパーツ (スチロール樹脂: PS)
Dパーツ (ABS樹脂: ABS)	MP-1Eパーツ (スチロール樹脂: PS)	SB6パーツ (スチロール樹脂: PS)	<PC-123プラス> (ポリエチレン: PE)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますのでご了承ください。

●マーキングシール...1

1 (向きに注意) **PCA** **D43** **A19** **PCD** **A21**

2 **PCA** **D44** **A21**

※各部品は、きれいに切り取ります。

※向きをかえます。

A3 **A4** **A26** (向きに注意)

3 **A2** **A20** **A16** **B11** (向きに注意)

※きれいに切り取ります。

※きれいに切り取ります。

A17 **A16** **A14** (向きに注意)

※シールは先に貼ります。

(シール)

〈前から見た図〉

5 **D19** **D46** **D45** **D30** **C11** (向きに注意)

※(各パーツの向きに注意)

※きれいに切り取ります。

C3 **C4** **A27** (向きに注意)

6 **PCE** **D24** **D25** **A27** (向きに注意)

※きれいに切り取ります。

〈上から見た図〉

C3 **C4** **A27** (向きに注意)

MP-1 **MP-16** **MP-19** **MP-14** **MP-17**

(選んで取り付ける)

(先に組む)

7 **PCE** **D27** **C3** **A27** **C4** (向きに注意)

※きれいに切り取ります。

〈上から見た図〉

MP-16 **MP-10** **MP-13** **MP-11** **MP-15** **MP-18** (先に組む)

(選んで取り付ける)

8 **4** で作った頭部

3 で作ったボディ

6 で作った右腕

7 で作った左腕

